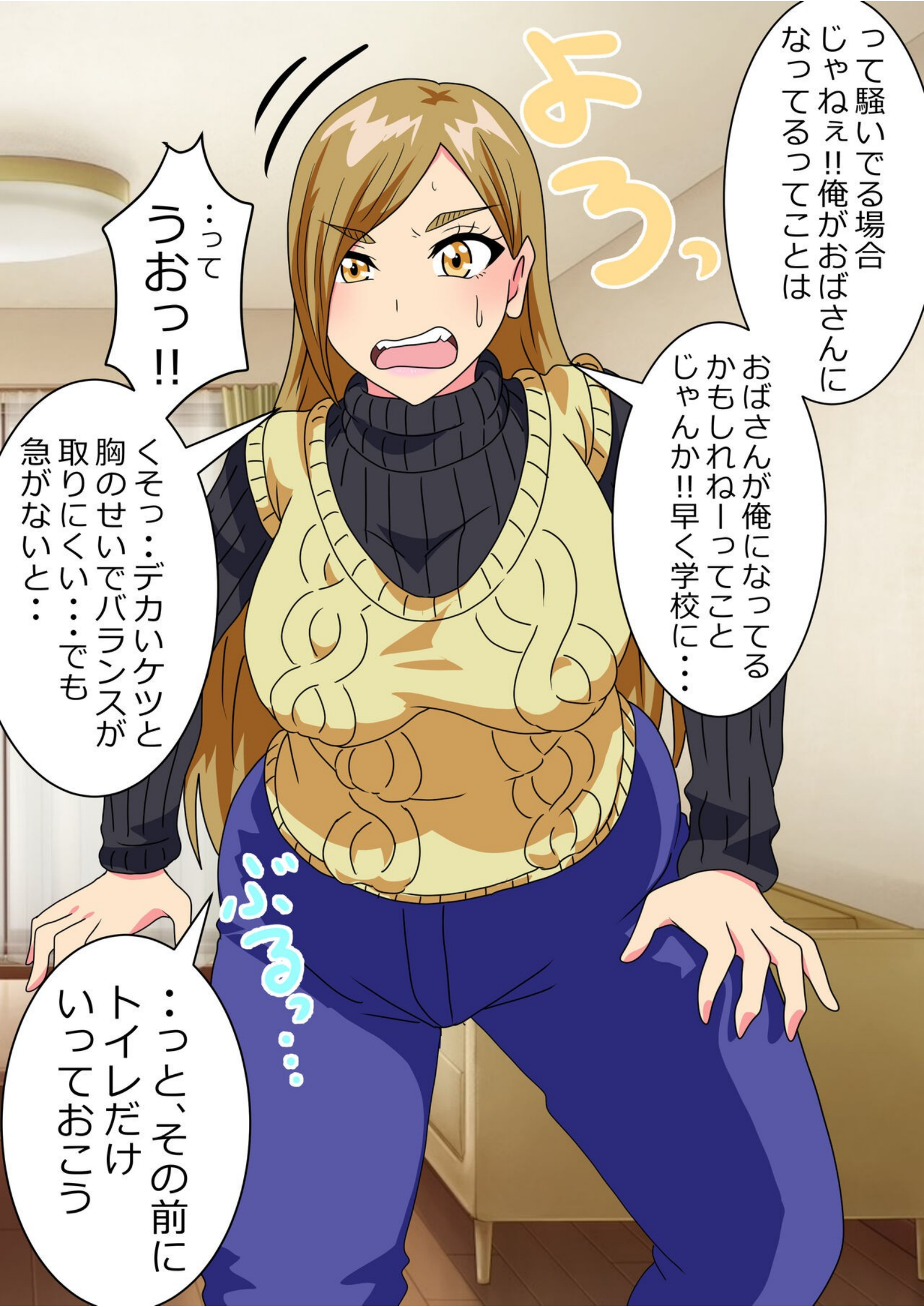
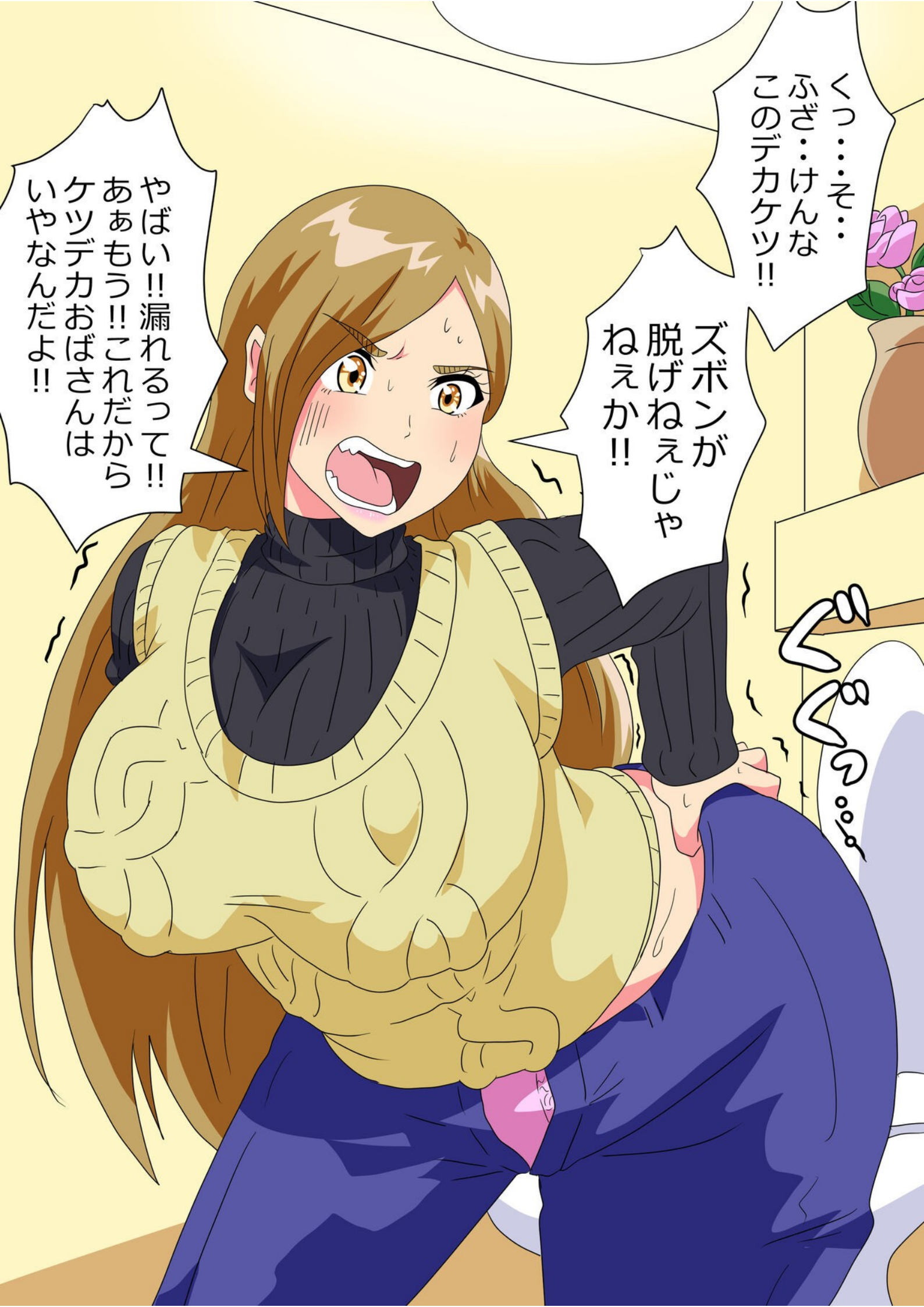

積山茜(せきやまあかね)(32)
あら翔くん
おはよう
今から学校？
頑張ってね
あ、はい茜さん
おはようございます
隣の家の積山茜(せきやまあかね)さんだ
相変わらずケツが
デカいなぁｗ
俺はこういう女性には
興奮できないわｗ


学校について
授業始まったけど
なんか妙に眠いな・・
昨日しっかり
寝たはずなのに・・
菊池（きくち）翔（かける）（16）
あ・・やば
・・寝・・・る・・


う・・
うぅ～ん
・・・ん？あれ？
ここどこだ？確か
俺は学校で授業を・・・
ってなんだこの声!?
高っ!!それに・胸ぇ!?
なんだこれ!?俺・女に!?
一体どうなってんだぁ!!


こ、この明らかにデカいケツ・・・
まさか・・・まさか俺があのケツデカおばさんに・・・!?
サー!!
なんでだよ!!ふざけんな!!俺がなにしたっていうんだよ!!

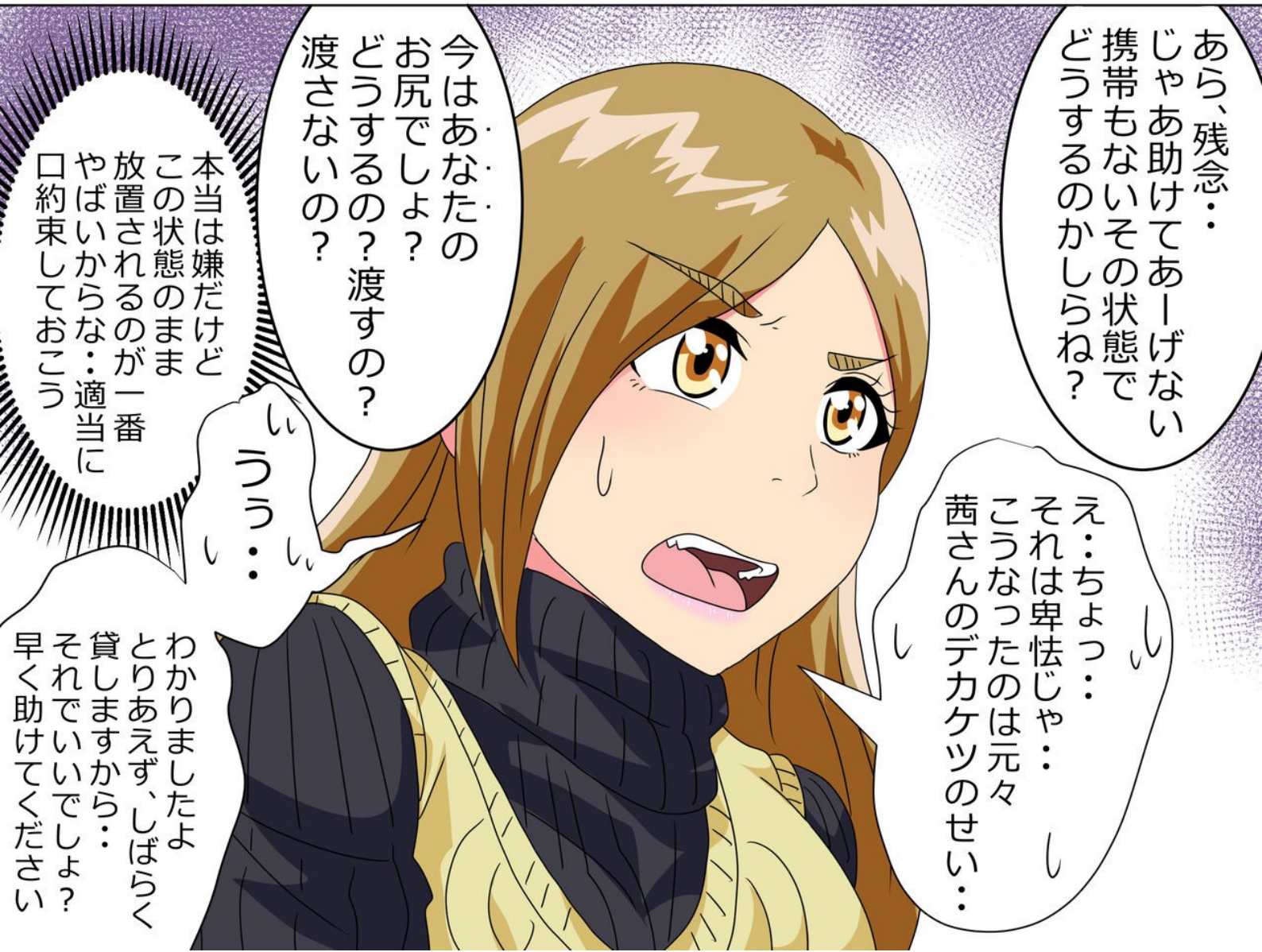

って騒いでる場合じゃねぇ!!俺がおばさんになってるってことは
おばさんが俺になってるかもしれねーってことじゃんか!!早く学校に・・・
よろっ
・・・ってうおっ!!
くそっ・デカいケツと胸のせいでバランスが取りにくい・・でも急がないと・
ぶるっ・・・
・・っと、その前にトイレだけいっておこう


くっ・・・そ・・
ふざ・・けんな
このデカケツ!!
ズボンが
脱げねぇじゃ
ねぇか!!
やばい!!漏れるって!!
あぁもう!!これだから
ケツデカおばさんは
いやなんだよ!!
ぐぐぐ・・・


女の身体でのトイレに苦戦しながらもなんとか終えた茜(翔)
ふー・・よかったなんとか間に合ったよし、じゃあ学校に・・
ギィ
・・・・・・
はあ!?
え・・・ちょっ!?う・・・嘘だろ・・・?便座にケツがはまって全く抜けない・・・


いつまで経っても
「身体を返せ」って
来ないからなにを
してるのかと思えば
まさか家の便器に
はまってたなんてw
笑っちゃうわね
あっ!!お、俺!?
ということはあなた
茜さん!?
・って『身体を返せ』って
来ない?」って・・
それじゃあこの入れ替わりは
茜さんの仕業なんですか!?
どうしてこんな事・
そんなの
決まってるじゃない
そのデカすぎるお尻に
嫌気がさしたからよ
現にあなたも
今、苦労してるし
わかるでしょ?
そのお尻の不便さ


ねぇ、本格的に私にこの身体くれないかしら？悪いようにはしないから♡
その代わりにその身体好きにしていいし♡ねぇお願い
えぇ!?
い、嫌ですよそんなの!!早く俺の身体返してください!!


あら、残念・じゃあ助けてあーげない携帯もないその状態でどうするのかしらね？
今はあなたのお尻でしょ？どうするの？渡すの？渡さないの？
本当は嫌だけどこの状態のまま放置されるのが一番やばいからな・適当に口約束しておこう
うぅ・・
え・ちょっ・それは卑怯じゃ・こうなったのは元々茜さんのデカケツのせい・・
わかりましたよとりあえず、しばらく貸しますから・それでいいでしょ？早く助けてください


はい!!じゃあ
助けたし、約束通り
しばらくこの身体は
借りるわね
借りてる間は
ちゃんと学校行くから
安心してね
えっ!?
仕事って!?
その代わり
そっちもちゃんと
仕事行くこと!!
じゃーねー♬
ちょっと待っ・・
俺、仕事なんて無理
やっぱり身体返し・・
・・行っちゃった


い、いらっしゃいませ
お好きな席へどうぞ
茜さんの仕事ってカフェのホールだったのか!!
よかった：これならなんとかなる
せきやま
あかね
みち。
みち。
それはそれとしてなんでココの制服のスカートこんなにタイトなんだよ!!
ケツがきつくて仕方がねぇ!!


ドン
あ!!も、申し訳ございません!!大丈夫ですか!?
せきやま
あかね
ちっ・ケツがデカいせいでいろんな所にぶつかるから接客すら満足にできない・・ほんと迷惑な身体だな


おねーさんのお尻
すごくデカいねぇ!!
安産体型ってやつだ
わはははは
ちょっと部長!!
そういうのやめてください
セクハラになりますよ!!
ごめんなさい店員さん
せきやま
あかね
は・・はははは・・
いえ、大丈夫です・・
ふざけんなこのおやじ!!
なにが安産体型だ!!
俺は赤ちゃんなんて
産むつもりねぇわ!!つーか
おねーさんでもねぇ!!


あぁ!!ごめんなさい
スプーン落としてしまって
大丈夫ですよ
今、代わりを
持ってきますね
みち…
みち…
ビリィ
ビリ・・?何の音だ?
なんか嫌な予感が・・


・・って!!えっ!?
スカートが
脱げてるぅ!?
せきやま
あかね
ちょっ・・待っ・・!!
これはさすがにやばい!!
み、見るなー!!
ママみてー
あのおばさん
おしりまるだしー
ん?
お尻・・?


うおっ!?
なんで!?
あっ!!
ケツがデカいせいで
履いてたパンツが
めくれあがってるのか!?
って、見るなって
お前らー!!
ちくしょう!!
なんで俺がこんな
辱めを受けなきゃ
いけないんだー!!


バイトのスカート
今すぐには直せないし
替えもないから今日は
もう帰っていいよって
言われてしまった
あのままあの場に
いるのはキツかったから
よかったけど・・後で
茜さんに怒られないかな・・
ねぇ、君
ちょっといいかな？
？


俺達この辺り
初めてでさ
案内してくれると
助かるんだけどな
なんだこの男たち
案内？なんで俺に・・
・あ、そっか俺、今
女だった!!ってことは
・・ナンパ!?
ご、ごめんなさい
俺・いや私、今
忙しくて・他を
あたってくれますか？
えーちょっとくらい
よくね？
頼むよーじゃあほら
飯おごるからさ
いえ、お腹
減ってないので
失礼します
つれなくてウケるw
いいからいこーよ


あーもう!!
しつけぇな!!
行かねぇって
言ってんだろ!!
うざいんだよ!!
さっさと消えろ!!
てめぇらみたいな
キモいゴミのような
男がいると迷惑なんだよ
ゴミ箱に帰れ!!
うざいな本当に・
まぁこういう奴らは
強い言い方すれば
気まずくなって
去っていくだろ
・・・はあ?

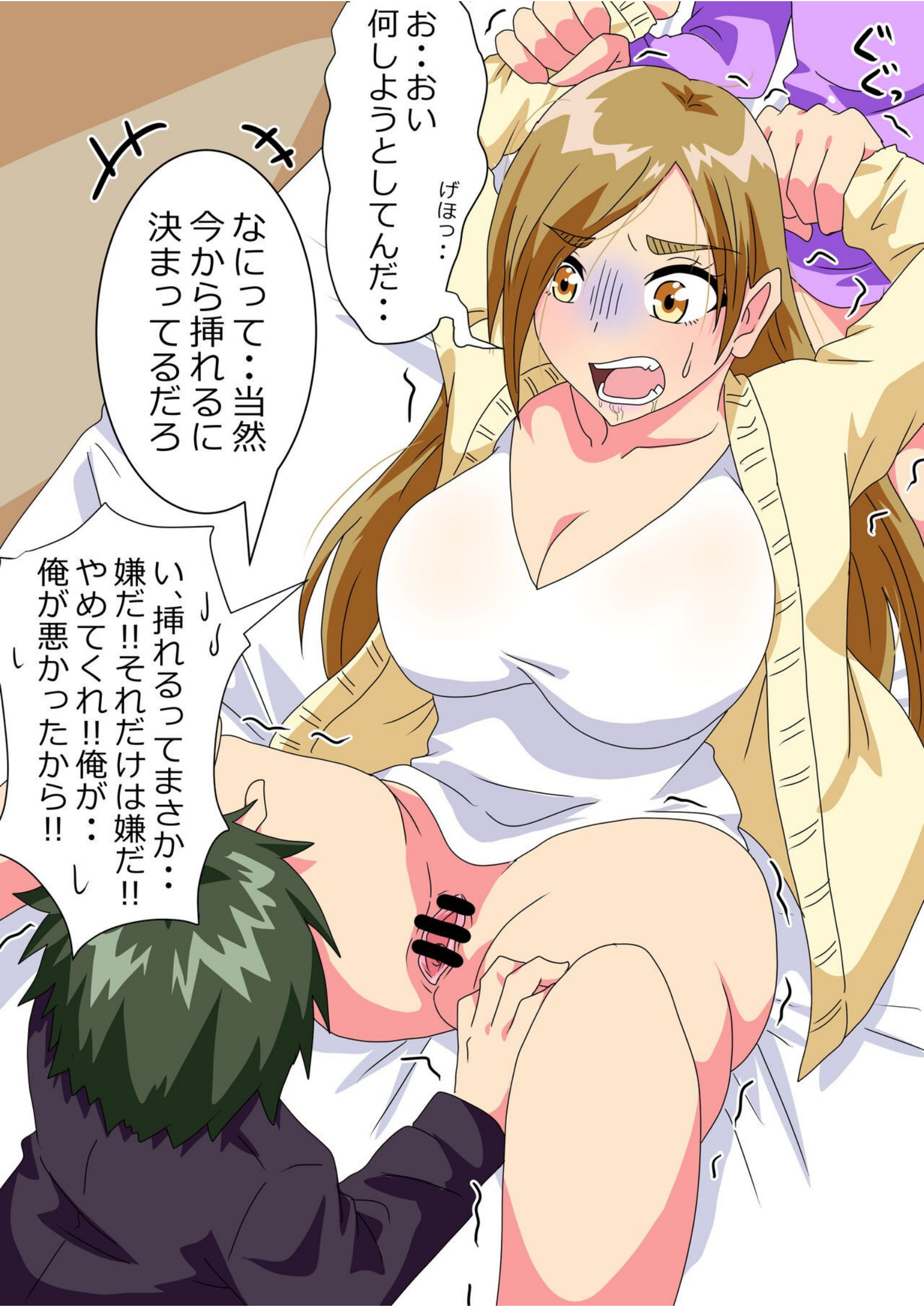

なんだ？このデカケツ女
俺達が下手にでてれば
調子乗りやがって
もういいわ
ムカついたし
このままホテル
つれこもーぜ
は、はぁ!?
おい、ちょっと待て
それって犯罪・・
で・・でか・・
いや、俺が女になって
小さくなったのか？
うるせーな
おい、口塞いどけ
平日の昼でよかった
人がいなくて・・・な？

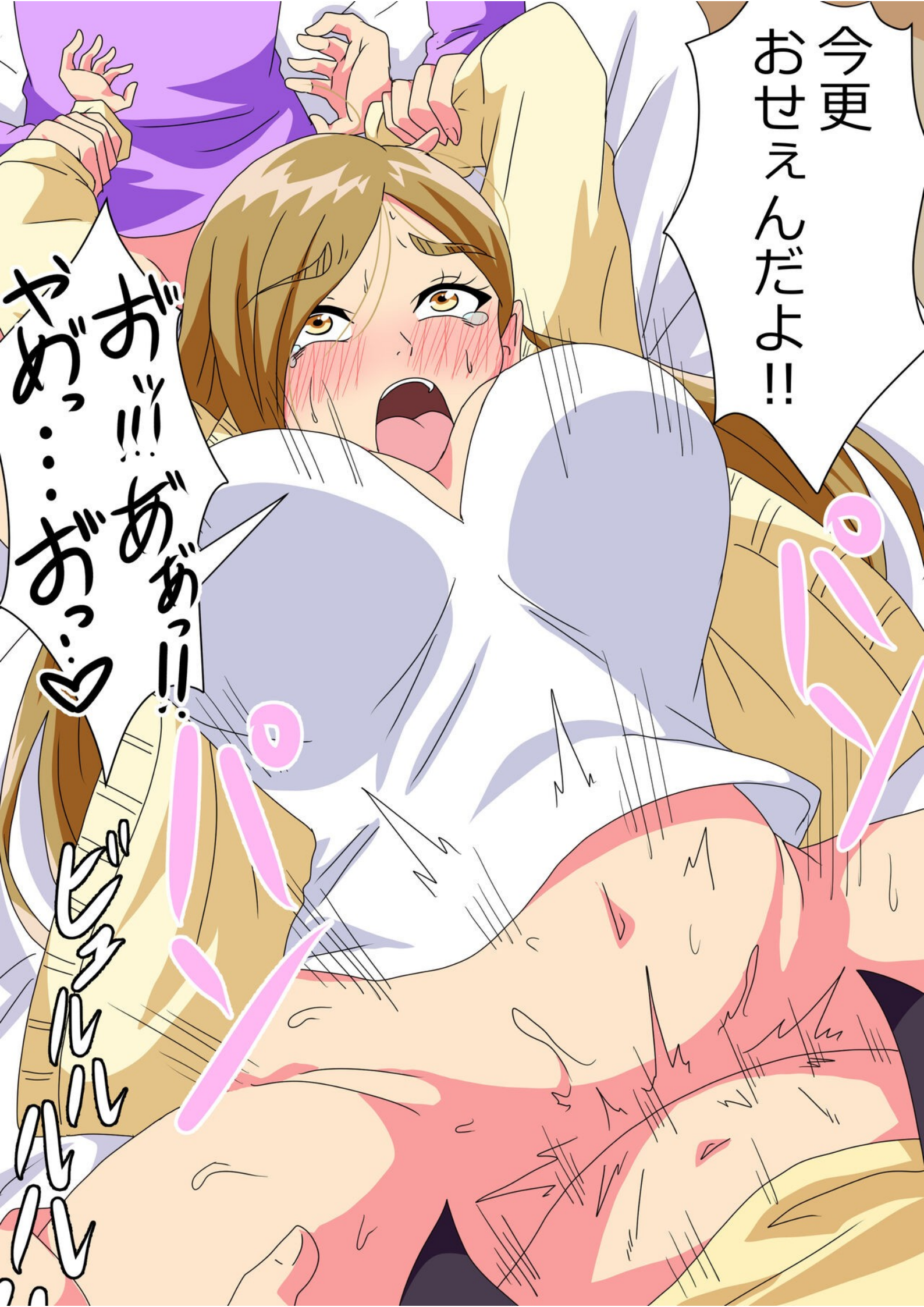

某ラ○ホテル
・ったく
暴れやがって
でもここまで来れば
もういいだろ
お・お前ら本当に
わかってんのか!?
これは犯罪だぞ!!
俺が訴えたら・


うるせぇ!!
黙れ!!
ずぼっ
うぐぐぐ!!


ったくデカいケツ
しやがって!!叩かれるの
待ってんのか?あぁん?
んぐぃ!!!
ぶはははw豚みてぇな
声出しやがった!!って
おいおい潮吹いてんじゃ
ねぇかwそんなに
気持ちよかったかw
プシャッ
び、びぃびばぅば
ぼべぇえ!!
ち、違うわ
ぼけぇ!!

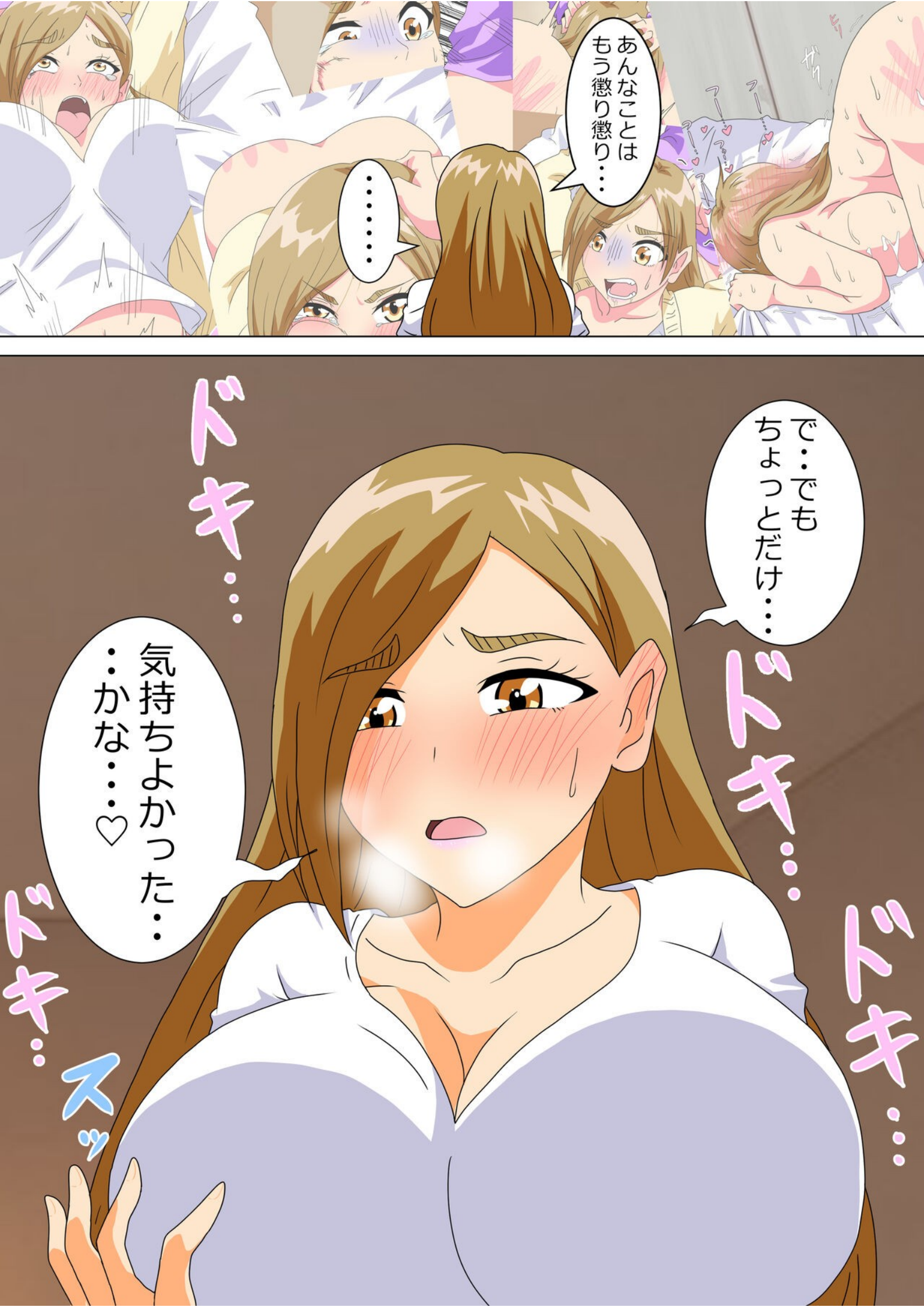

おいおい・お前ばかり
じゃなくてこっちも
気持ちよくしてくれよw
歯を立てるなよ？
オエッ…
ぶぁ・ぶぁへば
ひぼびほぶはんふぁ・
だ・誰が
気持ちよくなんか・
うぅ…
くそぉ!!なんだ
この屈辱は!!なにが
悲しくてちんこなんて
咥えなきゃ・
早く解放してくれ!!
じゅぷ
ちゅぱ


ぐぐっ～
お・おい
何しようとしてんだ・・
げほっ・・
なにって・・当然
今から挿れるに
決まってるだろ
い、挿れるってまさか・・
嫌だ!!それだけは嫌だ!!
やめてくれ!!俺が・・
俺が悪かったから!!


今更
おせぇんだよ!!
おぉぉ!!
やめっ…
おっ…♡
ビュルルル…


あーースッキリした♫
楽しませてくれた
お礼としてホテル代は
出しといてやるよ
でも警察に言おうとか
思うなよ？
まぁ、知り合いに警察の
お偉いさんがいるから
言ってもどうせ
揉み消すけどなw
じゃあな
ちゃんと服着て
帰れよーw
く・・くそぅ・・
覚えて・・やがれ♡
ヒリ
ガク
フー・・・
フー・・・
フー・・・
フー・・・

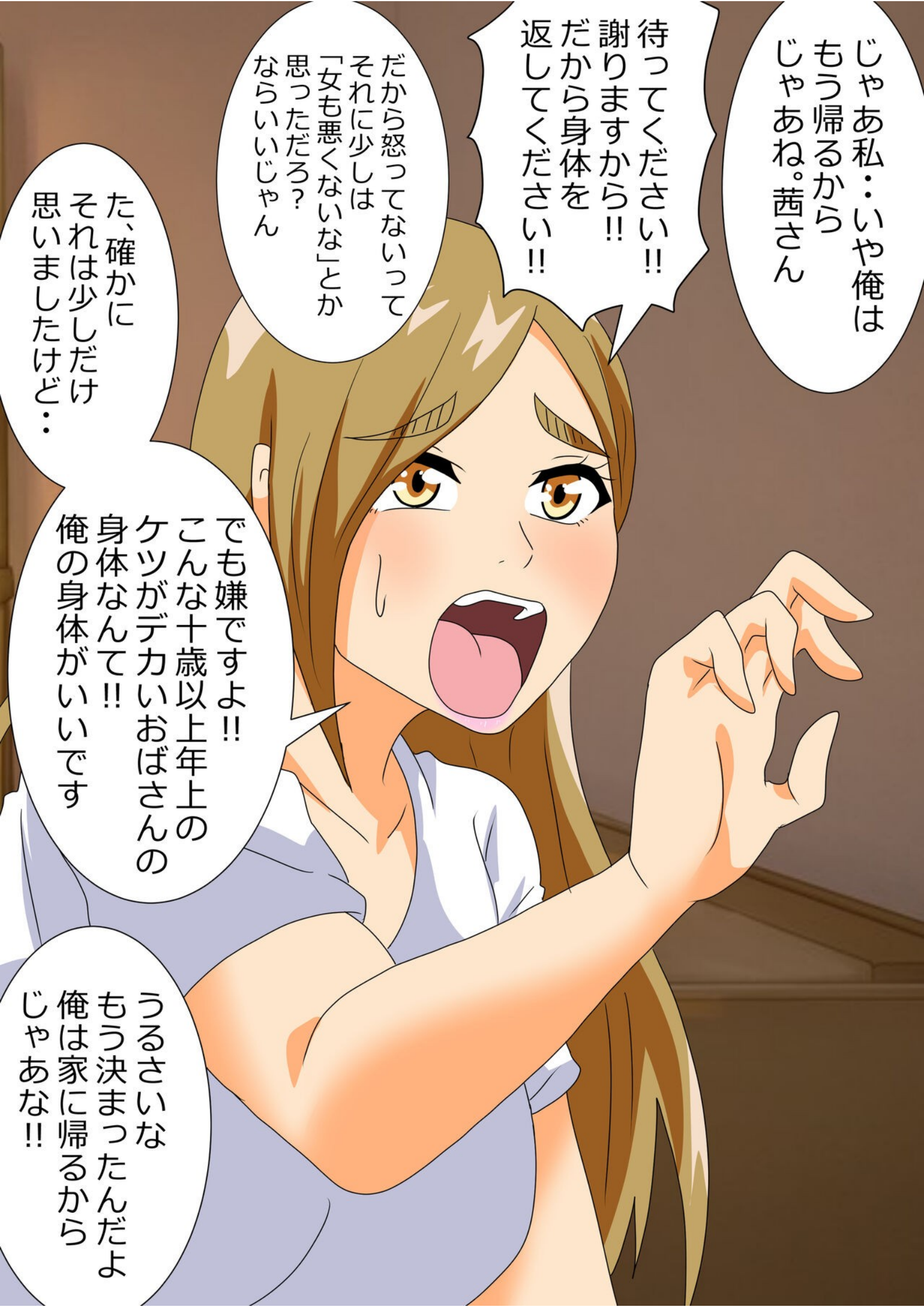

あー・・ほんと
酷い目にあった・・
けど無事に
帰ってこれたから
それだけはよかったな
でもあいつらに
無理やり犯されたからか
すげぇ腰が痛い・・
まぁ茜さんも若くないから
仕方ないけど・・
トン
トン


あんなことはもう懲り懲り…
……
で・でもちょっとだけ…
ドキ…
ドキ…
ドキ…
ドキ…
気持ちよかった・・・かな…♡
スッ


あー♬
十年ぶりくらいの学校
楽しかったぁ～♬
お尻に悩まされる事も
ないし最高ね♬
お邪魔しまーす
てかあの子
ちゃんと仕事
できたのかしら
って・・・ん？
あんっ♥
イくっ♥
あぁ♥


はっ♥はっ♥おっ…♥おあっ♥
イぐっ♥イぐっ♥んあっ♥
はっ♥んおっ♥
あんっ♥ダメッ♥
ダメっ!!♥なのにっ♥おおっお♥
はぁ
はぁ
ぐにっ
むぎゅ♥
あらあらまぁ・なにを
やってるのかと思えば…
ふふっ・でもこれは
チャンスかもね♡
くちゅ♥
ずぽ
くちゅ
ずぽ


あーあ
いけないんだ
人の身体で勝手に・・・
あ、茜さん!!
これは・・その・・・
サー――!!
いいのよ
言い訳しなくて
全部見てたから
その・・
ご、ごめんなさい
俺・・・
別に怒ってないよ
でもさ、そっちもその身体
気に入ってるようだし
もういいでしょ？
元の身体に戻らなくても
え!?いや・・
それは・・さすがに


じゃあ私・・いや俺は
もう帰るから
じゃあね。茜さん
待ってください!!
謝りますから!!
だから身体を
返してください!!
だから怒ってないって
それに少しは
「女も悪くないな」とか
思っただろ?
ならいいじゃん
た、確かに
それは少しだけ
思いましたけど・・
でも嫌ですよ!!
こんな十歳以上年上の
ケツがデカいおばさんの
身体なんて!!
俺の身体がいいです
うるさいな
もう決まったんだよ
俺は家に帰るから
じゃあな!!

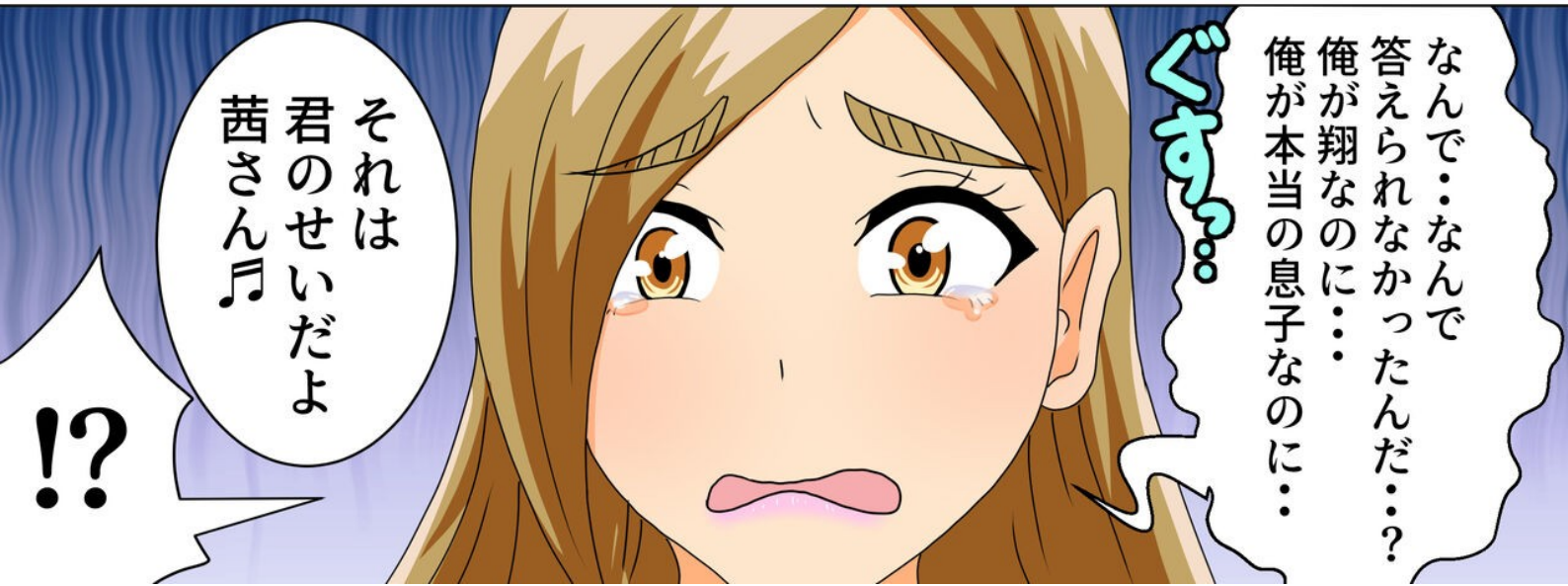

結局、茜さん
あのまま俺の家に
帰っちまうし・・
このまま戻さないとか
ふざけるなよ
こうなったらもう
母さんに俺たちが
入れ替わったことも
全部話してやる
そうすりゃ
さすがに身体を
戻さないわけには
いかないだろう
ピンポーン
それでも戻さないなら
警察に通報してやる・・
覚悟しろよ
ケツデカおばさんめ


はいはーい
あら、積山さん
どうかしましたか？
ガチャ
翔（かける）の母親
菊池（きくち）　薫子（かおるこ）（43）
母さん
俺だよ!!翔だよ!!
一昨日、この茜さんに
身体を入れ替えられてさ!!
めっちゃ大変だったんだ
昨日の俺、なんか
おかしかっただろ？
それは茜さんが
俺だったからなんだよ
・・・は？えっ!?あの・・・
なんのお話ですか？
申し訳ありませんが
なにを言っているのか
さっぱり・・・


十分後
つまり・・その
入れ替わり?が積山さんと
翔の間で起こっていて・
翔が積山さんで
積山さんが翔だと・・・
・・・話は理解しましたが
それを証明できるものがないと・
私の誕生日とか答えられますか?
翔なら知ってるはずですが?
そうなんだよ!!
だから母さんの方からも
身体を戻すように
茜さんに言ってくれよ
そんなの
当たり前だろ!!
母さんの誕生日は・
・・・・・・・あれ?


あれ・えっ!?
母さんの誕生日が
思い出せない!!
ガシ
ガシ
と、父さんの
名前・・名前・・
こ、これも
出てこない!?
じゃあ翔の父親の
名前は?
去年の誕生日に
私が翔にあげたものは?
翔の祖母が住んでる県は?
翔の身長は?体重は?
翔の好きな芸能人は?
私の得意料理は?
あれ!?あれ!?
あれぇえええぇぇ!?
なんでなんだ!?
い、一個もわからない
おかしいおかしい!!


はぁ・時間の無駄でしたね
すみませんが、これ以上あなたの
遊びに付き合ってる時間は
ありませんので・失礼します
ちょっ・ちょっと
待って母さん!!
俺は本当に・・・
・・行っちゃった


なんで・なんで
答えられなかったんだ・・?
俺が翔なのに・・・
俺が本当の息子なのに・・
ぐすっ・・
それは
君のせいだよ
茜さん♬
!?


茜さん!!今の見てたのか!?
というか俺を「茜さん」って
呼ぶのやめろ!!
なんで?
さっきのでわかっただろ?
もう君は菊池 翔ではない
ってことが
もちろん知ってるよ
でもさっき言った通り
原因はそっち・・・
そ、そうだ!!そのことを
聞きたかったんだ!!
そんな言い方するってことは
なんでか知ってるんだな!?


一つは、
しばらくの間とはいえ
身体を渡すことに
了承したこと
こうなったのは元々
茜さんのデカケツのせい・・
してください!
今はあなたの
お尻でしょ?
どうするの?渡すの?
渡さないの?
いうう・・
本当は嫌だけど
この状態のまま
放置されるのが一番
やばいからな・適当に
口約束しておこう
わかりましたよ
とりあえず、しばらく
貸しますから・
それでいいでしょ?
早く助けてください
はぁ
はぁ
はぁ
だから怒ってないって
それに少しは
「女も悪くないな」とか
思っただろ?
ならいいじゃん
た、確かに
それは少しだけ
思いましたけど・・
そして最後は
「この身体も悪くない」と
思ってしまったこと
これにより
入れ替わりの呪いは
より強固なものとなった
ケツ
身体なんて!!
俺の身体がいいです
もう一つは
その身体で快感を
感じてしまったこと
あらあらまぁ・・なにを
やってるのかと思えば・・
ふふっ・・でもこれは
チャンスかもね♡
ちゅ
ずぷ

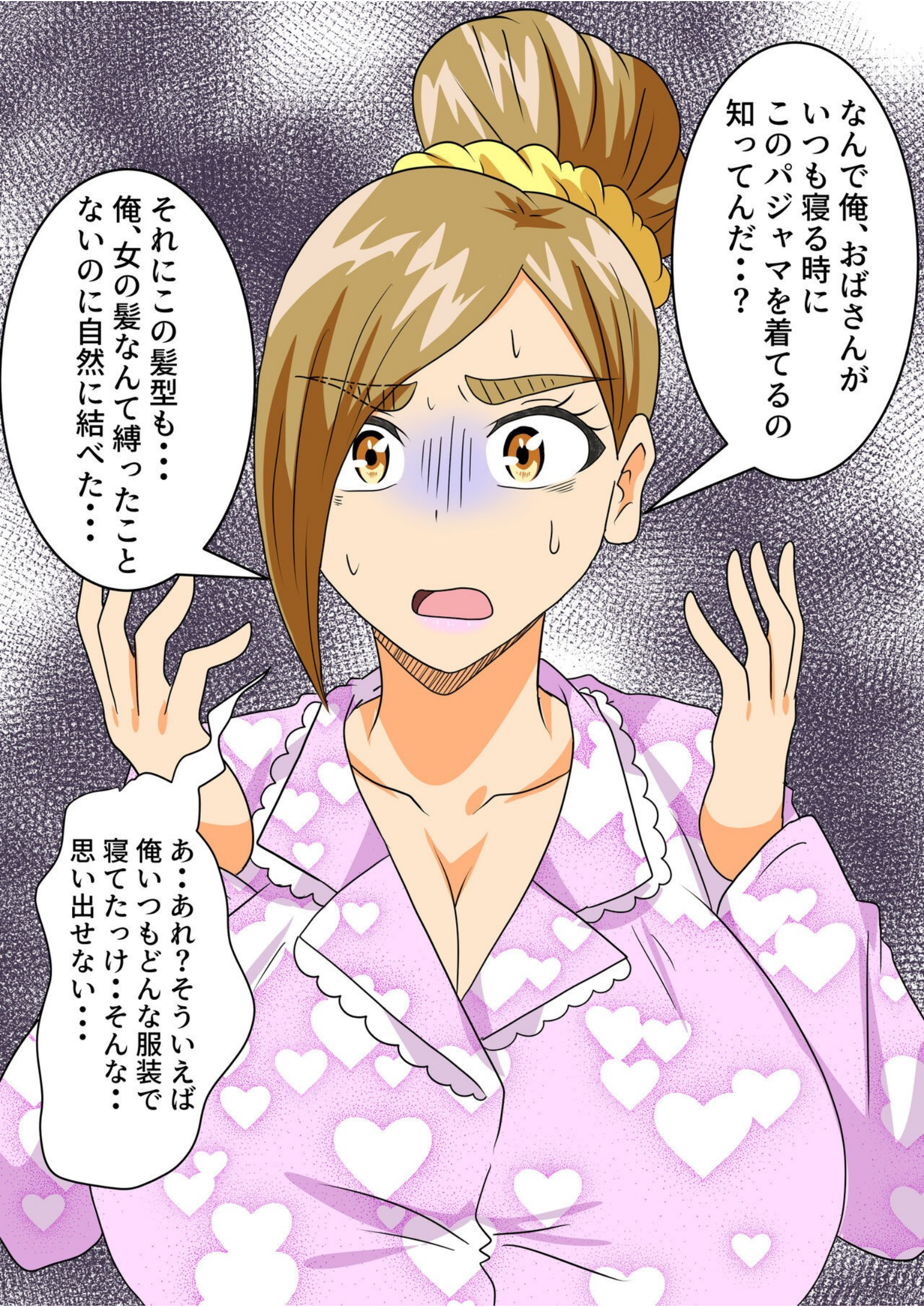

そうして呪いが
強固になったことで
その身体に合わない
菊池 翔の記憶は
消えていったってわけ
は・・？呪い・・？
記憶が・・消えた？
一体何の話・・・
完璧に理解しようと
しなくていい
だけどこれだけは
覚えておきな・・


これ以上
呪いが進行すれば
もう元の身体には
一生戻れない
・・えっ!?


つーわけだから
確かに伝えたよ
じゃあまたね
茜さん
ちょっと待て
一生戻れないって・・・
とりあえず
これ以上過度な快感を
感じなければ大丈夫!!
ってわけでおやすみ～♬


・・・くそっ!!
あのケツデカおばさんめ
呪い？記憶が消えた？
バカバカしい!!
母さんの質問に
答えられなかったのだって
きっとただのド忘れで・・
・・・ん？

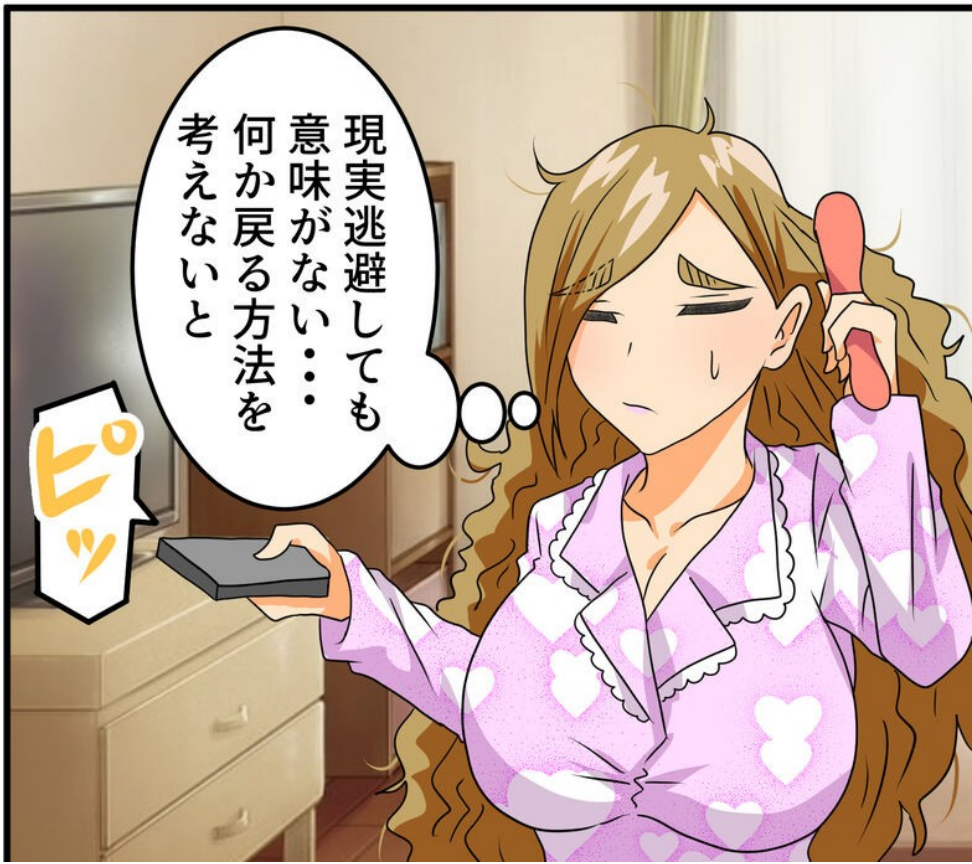

うおぉわ!!
なんで俺、当たり前のように風呂に入っていつもおばさんが着てる恥ずかしいパジャマなんか着てんだ!?
髪だっていつもみたいにお団子にして・・・これじゃあ本当に俺がおばさんみたいじゃ・・・・あ、あれ?


なんで俺、おばさんがいつも寝る時にこのパジャマを着てるの知ってんだ・・？
それにこの髪型も・・・俺、女の髪なんて縛ったことないのに自然に結べた・・・
あ・・あれ？そういえば俺いつもどんな服装で寝てたっけ・・そんな・・思い出せない・・・

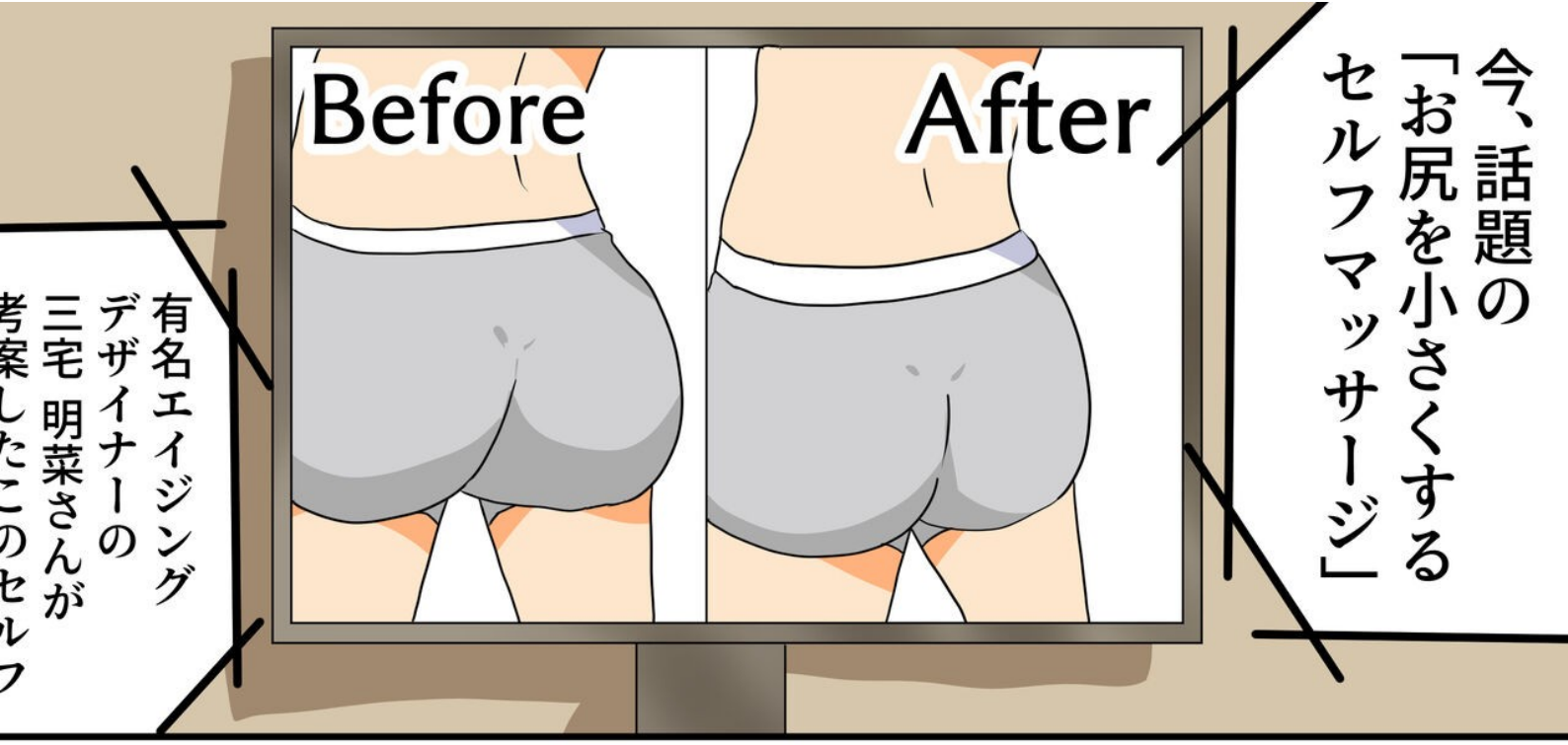

まさか本当に
俺の記憶が
消えていってて・・・
おばさんの記憶が
俺の中に
入ってきてる・・?


バサッ
う・うわあぁぁあぁぁぁぁあ!!
違う違う違う!!
きっと気のせいだ
身体が入れ替わってるのも
記憶が消えてるのも
全部夢だ!!きっと明日
朝起きたらすべて元に・・・


戻ってるわけないよなぁ・・・
ははっ・・・・


現実逃避しても意味がない・・・何か戻る方法を考えないと
ピッ


まぁ凄い!!本当に随分と変わりましたね
？



今、話題の
「お尻を小さくする
セルフマッサージ」

有名エイジング
デザイナーの
三宅 明菜さんが
考案したこのセルフ

こ、これだ!!


さて、着替えたし
さっそくやるか・・確か
ケツの脂肪がついてる
部分を掴んで・・っと
このまま揉みほぐし
ながら左右にお尻を
揺らすんだったな
むにゅ


うぅ～・なんとなく
始めたけど、これ結構
恥ずかしいな・・・
ケツを揉みながら
ひたすら揺らすとか・・・
なんで俺がおばさんの
ケツを小さくする為に
こんな一生懸命に・・・
いや、これも元の身体に
戻るためだ!!
もみ
ふりふり
もみ
ふりふり


はぁ・・はぁ・・な、なんか・・
ケツを揉んでるのが
気持ちよくなってきた♡
そういえばお尻を
揉むの好きだったな私
毎日よく揉んでたっけ・・
って、いけない!!今は
マッサージに集中しないと
ぷり
もみ
もみ
ぷり


一ヶ月後
最近全くあの子を
見ないわね
もう身体を諦めたのか
それとも・・・
あ、いた翔くん!!
ちょっと待ちなさい!!
!!


やぁ、茜さん
こんばんは
最近見なかったけど
何かしてたの？
わ、私を茜さんって
呼ばないでって
言ってるでしょ!!
まぁいいわ・・・
これを見なさい!!

どう!?お尻!!
小さくなったでしょ!!

これであなたの
悩みは解消されたわ!!
私の身体を元に
戻してくれるわよね!?

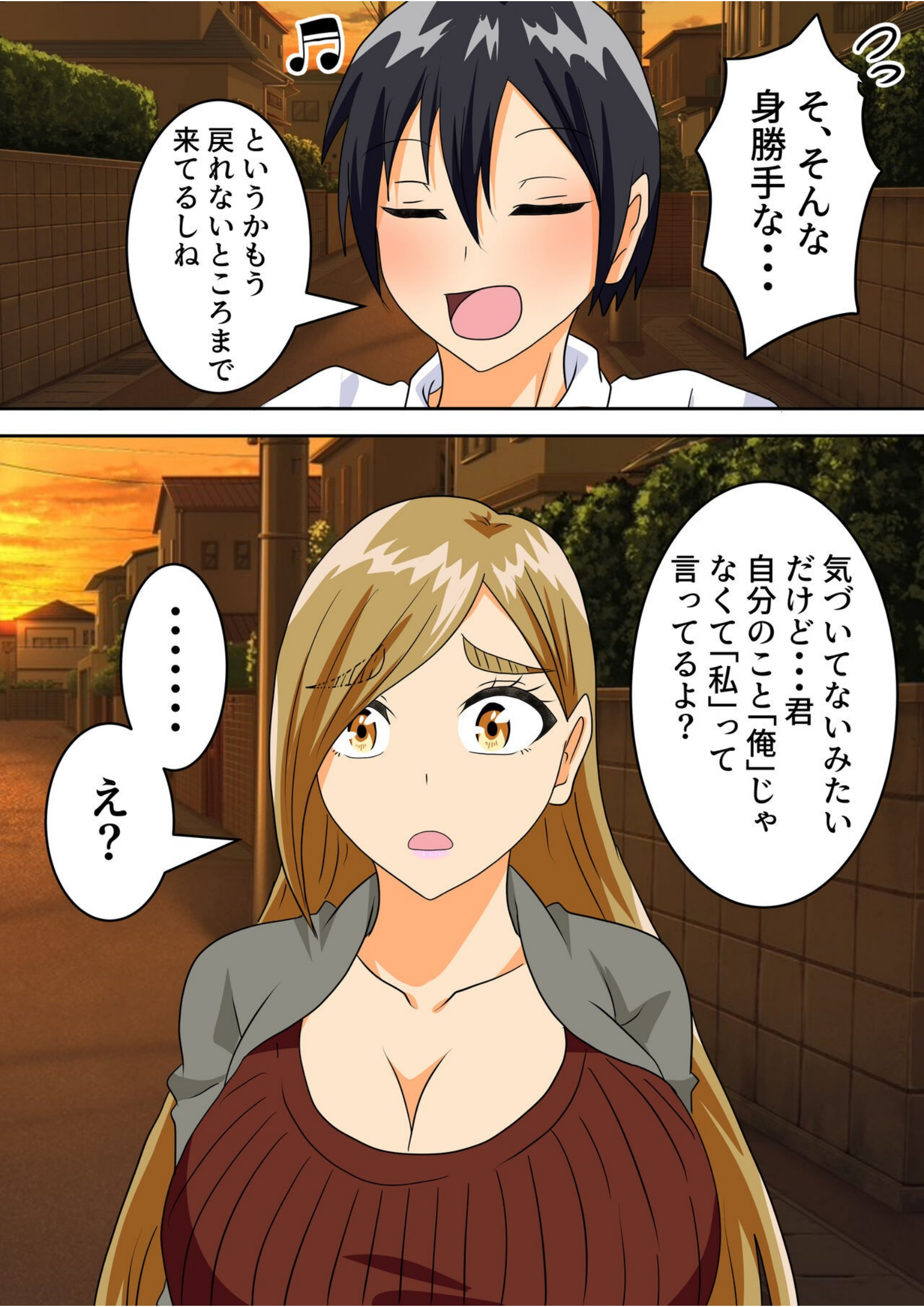
・・・・?
あぁ、なるほど
そういう事か・・・



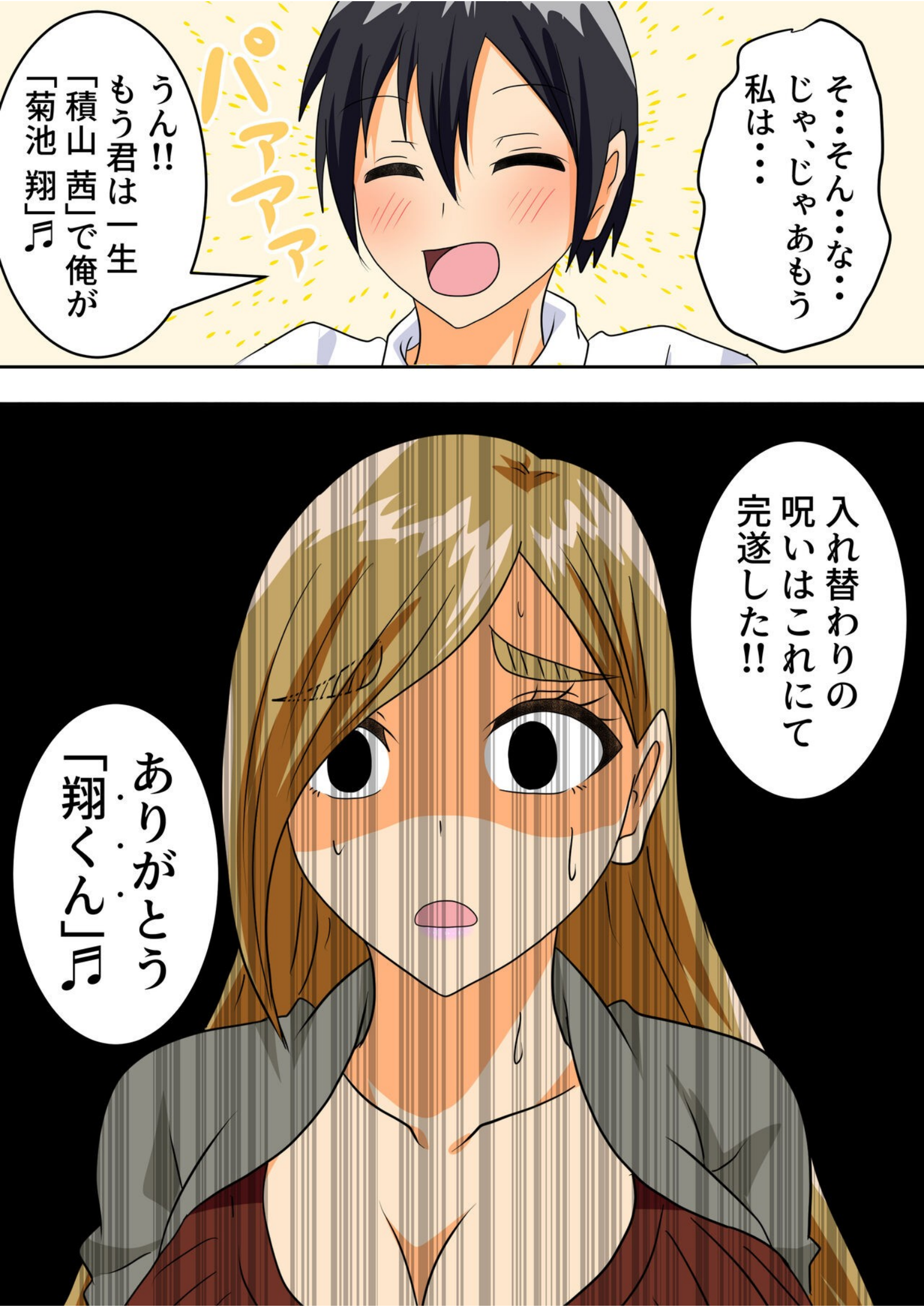

残念だけど茜さん
身体を戻すことは
できない
えぇ!?な、なんで!?
私、頑張ってお尻
小さくしたのに!!
あのデカいお尻が
嫌だったんでしょ!?
だから私・・・


もちろん始めは
そうだったよ。でも
この身体で過ごして
分かったんだ
その身体に戻るのは
嫌だって・・
もう三十歳過ぎてるのに
カフェのバイトにしか
なれない自分・・・
助けてくれない親・・・
日に日に痛くなる腰・・・
デカい尻はもちろん
男たちの気持ち悪い
視線を集める胸
お尻を揉んだくらいで
感じてしまい興奮する
性欲・・・
すべてが鬱陶しかった


でもこの身体には
それらがない!!若さは
いつかなくなるけど
それでも俺はその身体に
戻るよりこの身体がいい
だから君がもう
なにしようが
無駄だよ!!
この身体は
俺のものだ


そ、そんな
身勝手な・・・
というかもう
戻れないところまで
来てるしね
気づいてないみたい
だけど・・・君
自分のこと「俺」じゃ
なくて「私」って
言ってるよ？
・・・・・・
え？


あ・あれ？
本当に私・・・
え・!?いや!!
なんで!?
わ・私は・・違う!!
私は自分のことを
私なんて・・どうして!?
なんでなのよ!!
またなにか快感を
感じることでもやって
呪いが進行したんだな
俺のことを「翔くん」って
呼んでたし♬


そ・・そん・・な・・
じゃ、じゃあもう
私は・・・
パアアア
うん!!
もう君は一生
「積山 茜」で俺が
「菊池 翔」♬
入れ替わりの
呪いはこれにて
完遂した!!
ありがとう
「翔くん」♬


う、嘘よ・・・
そんなこと・・・
私は・・
私が菊池・・・


六年後


私たちが入れ替わってから
六年が経った。私、「菊池 翔」の
身体を奪った「積山 茜」は
学校を卒業して就職し、結婚
その相手は私が「菊池 翔」
だった時に好きだった
クラスの女子だった。
名前はいくら
思い出そうとしても
思い出せなかったけど・・


窓からたまに見える
その光景を見るたびに
あれは私が歩めるはずの
人生だったのではないかと
悲しさで狂いそうになる

私も今年で
三十八になった

あ、もう
こんな時間
仕事いかなきゃ

マッサージをやめて
再び大きくなった
お尻を揺らし・・

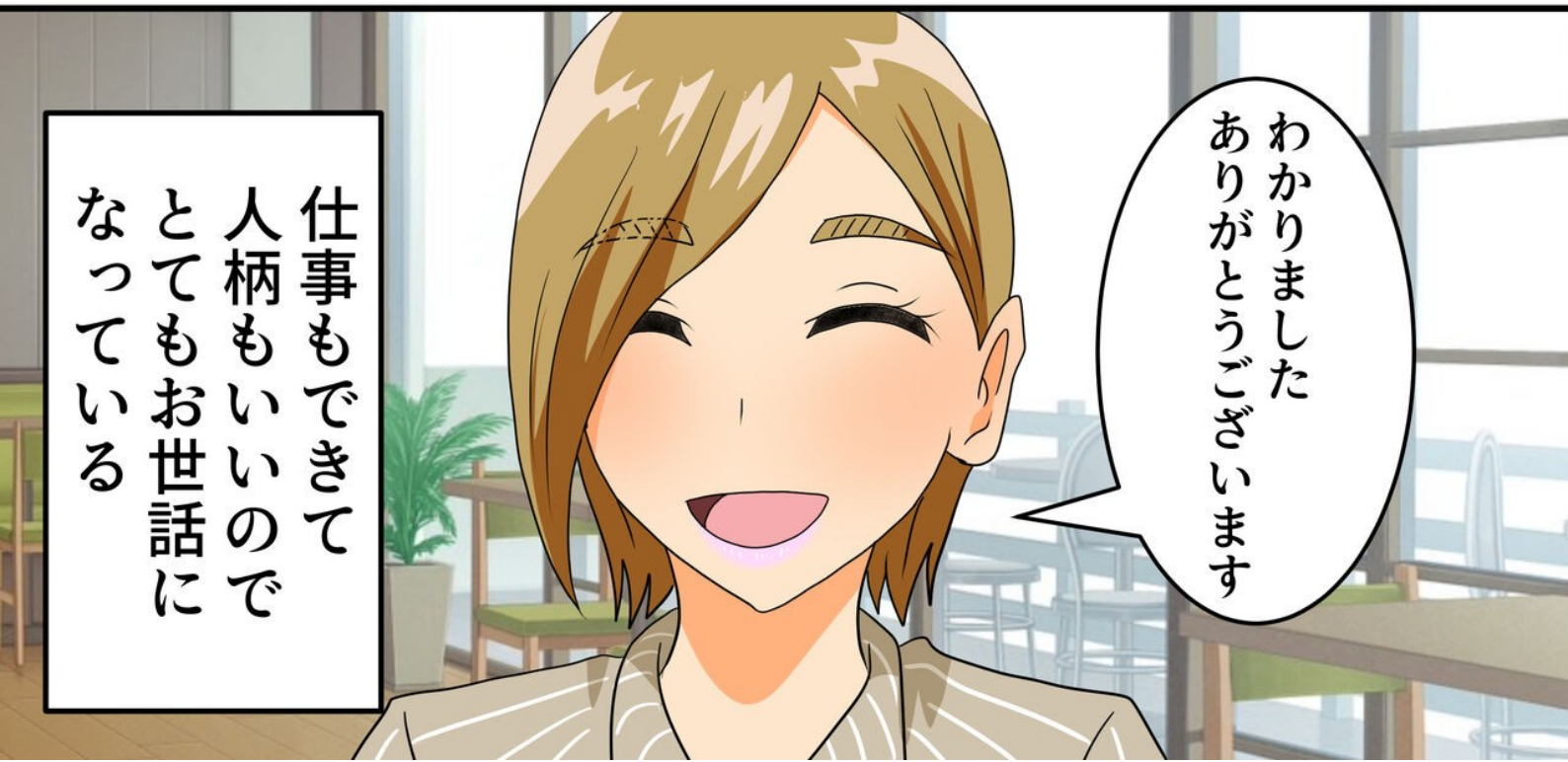
私は今日も

「ケツデカおばさん」
として生きていく

おまけページ


私は結局今も
元々この身体が
働いていたカフェで
働いている
二名様ですね
あちらの席へ
どうぞ
せきやま
あかね
あ、積山さーん
今ちょっといい？


この人は木下(きのした) 勇仁(ゆうじ)さん
この店の店長である。
二年前くらいに
前の店長の代わりで
この店に来た
ごめんね仕事中
来月のシフトが
できたから念のため
確認お願いできる？
きのした
ゆうじ


わかりました
ありがとうございます
仕事もできて
人柄もいいので
とてもお世話に
なっている


いやーでも
積山さんはシフト
沢山入れてくれるから
助かるわー
俺、積山さんが
いなかったら
生きていけないかも
なんちゃって(笑)
!!
ドキッ


いや・・まぁ・・
わ、私ひま・・なんで・・
シュ〜〜・・・
ん!?積山さん
なんかすごく顔
赤いけど大丈夫?
平気れす・・・
わ、私ってば
なに赤くなってるの!?
店長はそんなつもりで
言ってないし、なにより
相手は男性なのよ!?
数年後、この二人が
結婚することに
なるのは
また別のお話